

校長室だより

うんとこしょ
どっこいしょ

第31号 令和6年7月11日

渋谷区立原宿外苑中学校長 駒崎 彰一

学校公開_道徳授業地区公開講座7月13日(土)について

学 級		1年A組	1年B組	1年C組	2年A組	2年B組	2年C組	3年A組	3年B組	3年C組
1校時 8:45~9:35	教科	国語	数学	数学	体育	英語	英語	美術	国語	音楽
	担当	藏重	加納・水村・佐藤	加納・水村・佐藤	阿部	和田・森・向田	和田・森・向田	菊地	土屋	大森
	内容	月の異名・文法	1次方程式の利用		水泳 探究学習	My Future Job		京都・奈良を描く	作られた物語を超えて	合唱
	場所	1A教室	1B教室・1C教室・第2多目的室		プール	2B教室・2C教室・第1多目的室		美術室	3B教室	音楽室
休み時間(密にならないようお願いします)										
2校時 9:45~10:35	教科	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳
	担当	三木	加納	和田	溝口	阿部	水村	板橋	土屋	向田
	内容	「ごみ箱をもっと増やして」			「六千人の命のビザ」			「たとえばくに明日はなくとも」		
	場所	1A教室	1B教室	1C教室	2A教室	2B教室	2C教室	3A教室	3B教室	3C教室
休み時間(密にならないようお願いします)										
3校時 10:45~ 11:35	教科	数学	美術	国語	音楽	理科	社会	国語	英語	英語
	担当	加納・佐藤	菊地	藏重	大森	溝口	石原	土屋	板橋・森・向田	板橋・森・向田
	内容	1次方程式の利用	色について学ぼう	月の異名・文法	合唱	吸熱反応 ~口の中の反応~	九州地方の地形と 気候	作られた物語を超えて	A Mother's Lullaby	
	場所	1A教室・ 第2多目的室	1B教室	1C教室	音楽室	第2理科室	2C教室	3A教室	3B教室	3C教室 第1多目的室
道徳模擬授業 一般公開 保護者・地域等対象(担当:松井「新しいものを生み出すには」真理の探究、創造 場所:体育館2階) 参加希望者はQRコードより申込みを!										

すべての授業の参観できます。(保護者の皆様は、名札・上履きをお持ちください) 3校時10時45分からの道徳模擬授業を一般公開として行います! 受講希望の方は、以下のURL(QRコードより)参加者登録をお願いいたします。
会場設定の都合上 12日(金)のうちに登録をお願いします。

<https://forms.office.com/r/Q5RWw4hWf5>



令和6年7月13日(土)2校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第1学年 各教室

「道徳授業地区公開講座 1学年」プランニングシート
(だれもが気持ちよく過ごせる社会を目指して)

授業者 1学年担任

1 題材名

「ごみ箱をもっと増やして」【遵法精神・公德心】

2 本時の概要

街の中にごみ箱を増やすかどうかの話合いを通して、誰もが気持ちよく生活できる社会について考える。

3 教科・領域のねらい

投稿に寄せられた3つの意見の立場は違うが、どの意見もよりよい社会をつくる思いは変わらないということに気づき、それを基にして、誰もが気持ちよく過ごせる社会を想定し、その社会の実現に向けて考え、議論することができるようにする。

4 学習活動の流れ

導入

共有シートに「投書の意見」や自分の考えをまとめる

課題設定 よりよい社会にするためにルールやきまりの在り方を考える

発問1「投書の意見に賛成か反対か、自分の気持ちを考えよう。」

発問2「各投書の意見とその理由は何だろう。」



話し合い活動

発問3「日本のごみ箱を増やすことに賛成か反対かについて、その理由も含めて考えよう。」



共有シートを参考に、グループで意見をまとめる。
各グループの代表者が説明する。

まとめ

各グループの意見を参考に、ルールやきまりはどのようにあるべきか、考えをまとめる。

5 評価について

- ・グループでの対話により学びを深めているか
- ・課題に対して考え解決しようと試行錯誤しているか

令和6年7月13日(土)2校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第2学年 各教室

「道徳授業地区公開講座2学年」プランニングシート (垣根をこえて)

授業者 2学年担任

1 題材名

「六千人の命のビザ」 【国際理解・国際貢献】

2 本時の概要

現在、国際社会には様々な対立があります。渋谷区は多様性を尊重しており、様々な「ちがい」について互いに認め共生していく姿勢を身につけてほしい。本時では、リトアニア領事代理であった杉原千畝さんが、窮地に立たされた多くのユダヤ人の命と、外交官という立場に対して葛藤する場面を描いた資料より学びを深めていきます。国際的な視野に立ち、世界の平和に貢献する姿とはどのようなものか、生徒が主体的に考え、議論する授業です。

3 教科・領域のねらい

・人類愛の精神に基づき、国際的視野に立って、世界の平和と人類の発展に寄与しようとする心情を育てる。

4 学習活動の流れ

導入

なぜユダヤ人がビザを求めたかについて、当時の深刻な情勢を説明することで、生徒がより主体的に思考し対話が活性化ようになる。

第二次世界大戦時のユダヤ人迫害について、背景を説明する。(教科書 P106,107)

グループ活動

杉原さんの葛藤について、補助発問をまじえ具体的に考えていく。(生活班)

発問1「杉原さんが、幾日も悩んでいたことは、どのようなことだろう。」

話し合い活動

デジタルツールで意見を収集し、それを見ながら班で対話し考えを深めていく。

発問2「杉原さんの苦悩の末の行動には、人々に対するどのような思いがこめられていただろう。」

発表・まとめ

発表活動後、現在の世界の情勢について問題点を挙げ、自分にできることは何か、どのような意識を持って生活すべきか考えをまとめる。

5 評価について

・授業内での生徒の変容を見取り、評価する。【ワークシート】

「道徳授業地区公開講座 3学年」プランニングシート
(いのちを考える)

授業者 3学年担任

1 題材名 「たとえばくに明日はなくとも」【生命の尊さ】

2 本時の概要

生命の尊さは、命そのものの価値だけではなく、人がどのように生きるかという「生き方」にもある。今を生きることへの喜びに焦点を当てながら、自らを輝かせ、誇りをもって生きることにもまた尊いことを理解することから、「生命をいとおしむ」という言葉の意味を考えさせる。

3 教科・領域のねらい

生命をいとおしみ、限りある生命を大切に、生きることの喜びを見出そうとする心情を育てる。

4 学習活動の流れ

課題設定 自分が生きている意味は何か。命を大切にするために、どのようなことを心がけているか。



個別学習

「たとえばくに明日はなくとも」を読み、補助教材（パワーポイント）を見て考える

「新しい人生が始まったような気がした」とは、どのような思いか？

発問1

「正一君が館野さんとの出会いを通して、感じたり知ったりしたこととは何だろう」

発問2

「かけがえのない生命をいとおしんで生きるために、どのようなことを見つめ直すとよいだろう。」



グループ学習

グループ内で考えを共有し、班ごとに発表する。



まとめ

自分の生き方を真剣に考えるきっかけにする

5 評価について

主人公の懸命に生きる姿を通して、自分に置き換えて考え、「生命」や「生き方」について考えを深めている。